

令和4年度（2022年度）第12回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：令和5年（2023年）1月23日（月）14時30分～15時00分

場所：熊本県立大学 本部棟2階 大会議室

出席：学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	倉光 麻里子
文学部長	村尾 治彦（リモート参加）
環境共生学部長	石橋 康弘（リモート参加）
総合管理学部長	澤田 道夫（リモート参加）
共通教育センター長	山田 俊（リモート参加）
地域・研究連携センター長	柴田 祐（リモート参加）
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎（リモート参加）
国際教育交流センター長	レイヴィン リチャード （リモート参加）
学校法人 九州ルーテル学院 院長	内村 公春
株式会社 熊本日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会 会長	牛田 卓也

監事：監事 公認会計士・税理士	吉川 榮一
弁護士	本田 悟士

事務局：川元事務局次長、二宮総務課長、宮本国際教育交流センター（リモート）、三隅教務入試課長、尾方教務入試課教務班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和5年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から資料1-1、1-2に基づき、「令和5年度の非常勤講師の採用について、審議いただきたい。今回で前年度並みにほぼ出そろったところ。今後は4月1日採用に向けて順次手続きを行う。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 令和5年度授業歴について

事務局教務入試課から資料2に基づき、「令和5年度授業歴について、ご審議を

お願いするもの。詳細は前期・後期それぞれに15回の授業日を設定し、後期11月3日文化の日に授業実施。後期授業日の開始日を9月29日とし、4月と10月を除き、月1回の土曜日に補講日を設けるとともに、各学期15回目の授業日6限を補講週間とする。その他新型コロナウイルス感染防止につとめ、収容定員を設けながら7月16日17日にオープンキャンパスを予定している。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 教員の採用に係る枠取りについて

共通教育センター長から、教員採用に係る枠取りについて説明があった。

1) データサイエンス

共通教育センター長から資料3-1に基づき「10月に内定を出した候補者から辞退の申し出があり、今回、改めて職位を教授から助教までに広げ、令和6年度4月からの採用に向け、枠取りを行う。すでに令和4年度からデータサイエンス入門、令和5年度からデータサイエンス演習が開講しているが、その2科目を担当するとともに、総合管理学部のサイバーフィジカルシステム分野に関する科目も担当する。ご審議をお願いしたい。」と説明があった。

2) 初年次教育、学修評価、キャリア教育

同じく共通教育センター長から資料3-2に基づき「新入生をスムーズに大学教育に適應させ、主体的学びの姿勢を確立させるため初年次教育は重要。学びの姿勢は学士課程を一貫して行うため、計画的組織的に行う必要があり、その一方で、学生は自己理解と他者理解、課題発見・解決力、自立・自律などいわゆる「社会人力」を養い、それぞれがキャリア像を作り上げていく。本教員は初年次教育・キャリア教育を担当し、その関連業務を担うもの。職位は広く教授から助教とし、新規分野である。ご審議をお願いしたい。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

④ 熊本県立大学特任教授の任用について

国際教育交流センター事務長から資料4に基づき、「本学の特任教授であるJICAの田中耕太郎氏が出向期間終了となった。後任の遠藤浩昭氏を引き続き特任教授として任用する旨、ご審議いただきたい。」と説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

なし

4 その他

次回日程 令和4年度（2022年度）第13回 2月20日（月）

午前10時～ 本部棟2階 大会議室

5 閉会